

研究機関：広島大学

研究課題名	広島大学病院矯正歯科患者を対象とした口腔環境の実態調査
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科歯科矯正学 教授 谷本 幸太郎
研究期間	2017年12月6日(倫理委員会承認後)～2025年3月31日
対象者	平成27(2015)年4月から令和4(2022)年3月の間に、広島大学病院矯正歯科で治療を受け、歯科衛生士による口腔衛生実地指導を受けられた患者さん。
意義・目的	矯正歯科治療のために口腔内に装置を装着することでむし歯や歯周病のリスクが上がると言われています。むし歯や歯周病を予防するためには、口腔内を清潔に保つことが必須ですが、リスクは個人により異なるものであり、個々に対応した歯磨き指導を行うことが必要です。本研究では、矯正歯科治療を受ける患者さんに対し、個人に最適な歯磨き指導を行うために必要な検査方法を検討するものです。
方法	本研究は、診療録(カルテ)情報を転記して行います。カルテから使用する内容は年齢、性別、レントゲン写真、かみ合わせの状態、口腔内写真、衛生実地記録、カリエスリスク検査結果、口腔内細菌数です。 (個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	なし
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科歯科矯正学 教授 谷本幸太郎
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel: 082-257-5686 広島大学病院矯正歯科 助教 吉見 友希